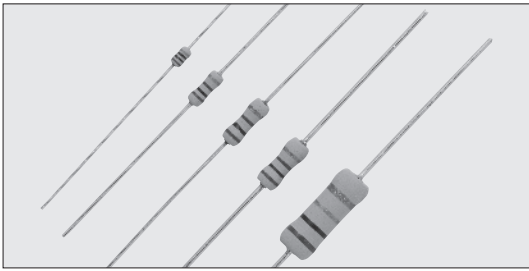
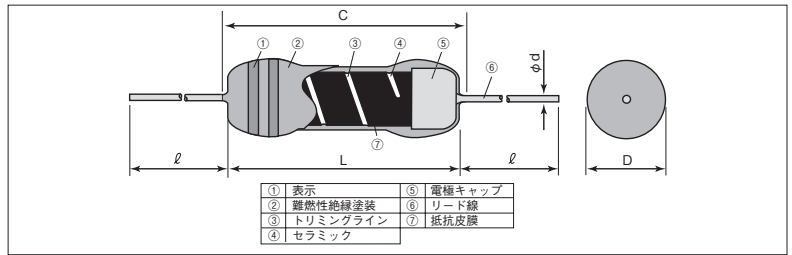


RF 塗装絶縁形ヒューズ抵抗器



外装色：ブルー
表示：カラーコード

■構造図



■特長

- 通常時は抵抗器として機能します。
- 異常時の過負荷に対して速やかに溶断し、回路を保護します。
- 難燃性塗装です。(UV94 V-0相当)
- 欧州RoHS対応品です。絶縁塗装に含まれる鉛ガラスは欧州RoHSの適用除外です。

■外形寸法

形名	寸法 (mm)					質量 (g) (1000pcs)
	L	C Max.	D	d (公称値)	φ ^{※1}	
RF16	3.2±0.2	3.4	1.7 ^{+0.25} ₋₀	0.45	30±3	120
RF25	6.3±0.5	7.1	2.3±0.3	0.6		230
RF50	8.5±0.5	9.5	3.0±0.3	0.6		290
RF1	9.0±1.0	11.1	3.5±0.5	0.8		460
RF2	15.5±1.0	18.0	6.0±1.0	0.8		1410

※1 テーピング及びフォーミングによってリード寸法が異なります。

■参考規格

IEC 60115-1
JIS C 5201-1
EIAJ RC-2125

■品名構成

例

RF	25	C	T52	A	100	J
品 種	定格電力	端子表面材質	二次加工	包 装	公称抵抗値	抵抗値許容差
	16 : 0.17W 25 : 0.25W 50 : 0.5W 1 : 1W 2 : 2W	C : SnCu	下記参照	A : アモバック R : リール 空欄 : ボックス	3桁	J : ±5%

環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。
テーピング及びフォーミングの詳細については巻末のAPPENDIX Cを参照してください。

■二次加工対応表

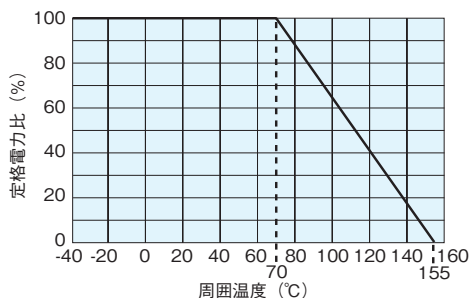
形名	アキシシャルテーピング				ラジアルテーピング					L フォーミング					M フォーミング			
	T26	T52	T521	T631	MHT	VTP	VTE	VT	GT	L10A	L12.5A	L15A	L20A	L25A	M5	M10	M12.5	M15
RF16	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	M5F	—	—	—
RF25	○	○	—	—	—	○	○	○	—	○	—	—	—	—	—	M10X	—	—
RF50	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	M12.5E	—
RF1	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—	M15F
RF2	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—

■定格

形名	定格電力	抵抗値範囲 (Ω) J : ±5% E24	溶断特性							抵抗温度 係数 (×10 ⁻⁶ /K)	耐電圧	テーピングと 包装数/アモバック (pcs)		
			溶断電力				溶断時間					T26A	T52A	T521A
			10W	7.5W	6.25W	—	3W	2.5W	—					
RF16	0.17W	1.0~1k	—	—	—	3W 1Ω~4.7Ω	2.5W 5.1Ω~1kΩ	—	60s Max.	±1000: R≤4.7Ω ±350: R≥5.1Ω	250V	2,000	2,000	—
RF25	0.25W	0.1~10k	10W 0.1Ω~0.18Ω	7.5W 0.2Ω~0.43Ω	6.25W 0.47Ω~0.91Ω	—	3.75W 1Ω~4.7Ω 2.4kΩ~10kΩ	3W 5.1Ω~2.2kΩ	30s Max.			2,000	2,000	—
RF50	0.5W	0.1~15k	—	—	12.5W 0.1Ω~0.43Ω	—	7.5W 0.47Ω~2Ω 1.1kΩ~15kΩ	6W 2.2Ω~1kΩ			300V	—	2,000	—
RF1	1W	0.1~10k	—	30W 0.1Ω~0.18Ω	25W 0.2Ω~0.43Ω	—	15W 0.47Ω~2Ω 1.1kΩ~10kΩ	12W 2.2Ω~1kΩ			350V	—	2,000	—
RF2	2W	1.0~3k	—	—	—	36W 1Ω~3.6Ω	30W 1.1kΩ~3kΩ	24W 3.9Ω~1kΩ	600V		—	—	500	

定格周囲温度 : +70℃
使用温度範囲 : -40℃~+155℃
定格電圧は√(定格電力×公称抵抗値)による算出値となります。

■負荷軽減曲線

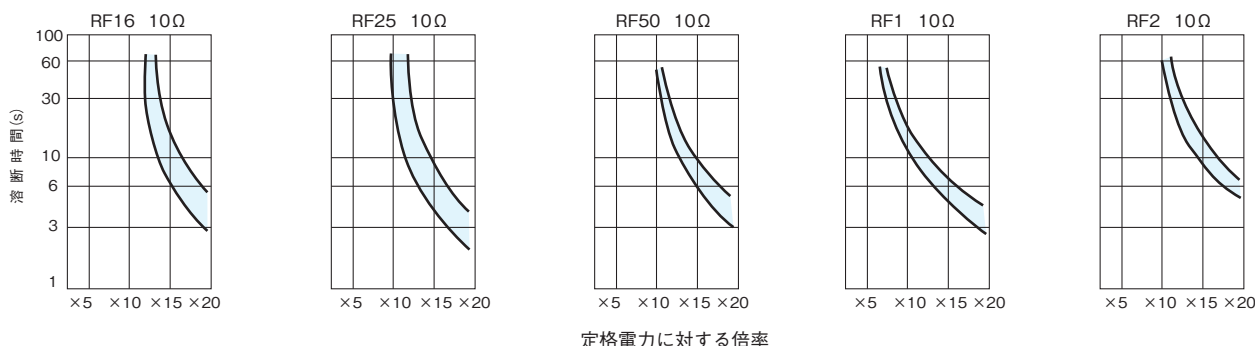


周囲温度70°C以上で使用される場合は、上図負荷軽減曲線に従って、電力を軽減し使用ください。

■性能

試験項目	規格値 $\Delta R \pm (\% + 0.05\Omega)$		試験方法
	保証値	代表値	
抵抗値	規定の許容差内	—	25°C
抵抗温度係数	規定値内	—	+25°C/+125°C
過負荷 (短時間)	1	0.5	定格電力×2.5倍を5秒印加
はんだ耐熱性	1	0.5	350°C±10°C、3.5s±0.5s or 260°C±5°C、10s±1s
温度急変	1	0.5	-40°C(30min.)/+85°C(30min.) 5 cycles
耐湿負荷	5	2.5	40°C±2°C、90%~95%RH、1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
70°Cでの耐久性	5	2.5	70°C±2°C、1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
耐溶剤性	外観に異常がなく、表示は容易に判読できること。	—	イソプロピルアルコールに30秒間浸せきする
難燃性	発炎しないこと及び自己発炎しないこと。	—	耐炎性：本体に試験火炎を15秒当て、15秒取り除く、5サイクル。 過負荷耐燃性：定格電力の2倍、4倍、8倍、16倍、32倍に相当する電力を断線に至るまでそれぞれ1分間印加する。

■溶断特性例



■使用上の注意

- 外装塗装が難燃性特殊塗料の為、外部衝撃に比較的弱いので取り扱いにご注意ください。洗浄は最小限にしてください。洗浄直後は多少塗装膜が弱くなりますので、十分に乾燥するまで塗装膜に外力を加えないでください。乾燥後、元の強度に戻りますので、洗浄後約20分間は抵抗器の塗装膜に外力が加わらない様に配慮ください。特に基板の積み重ね等は、行わないでください。
- 最高開回路電圧とは、電気回路においてヒューズ抵抗器が開放状態になったとき、抵抗器の両端に印加できる電圧の最大値をいい、製品形状・抵抗値によって異なり個別に定めております。最高開回路電圧は、定格電力の1,000倍に相当する電圧、または下表に示す電圧のうちの低い方の電圧と致します。機器の正常動作時・異常動作時に係らず、抵抗器の端子間に印加される電圧が最高開回路電圧以下となるようにご使用ください。

定格電力	0.17W	0.25W	0.5W	1W	2W
最高開回路電圧	100V	200V	250V	300V	300V